

様式第4号（第5条関係）

政務活動費収支報告書

令和 7年 4月 11日

盛岡市議会議長
遠藤政幸 様

議員氏名 小笠原秀夫

盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により
令和6年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

1 収支の状況

項 目		金 額	主な実施事業内容
収入	政務活動費 ①	600,000 円	
	調査研究費	99,769 円	会派視察旅費等
	研修費	円	
	広報費	500,231 円	市民に対する市政報告として広報紙の発行・配布
	広聴費	円	
	会議費	円	
	資料作成費	円	
	資料購入費	円	
	人件費	円	
	事務所費	円	
支出	支出合計 ②	600,000 円	
	差引残余 ①-②	0 円	

樣式第5号

政務活動費出納簿

【令和6年度分】

(单位: 例)

様式第6号

政務活動費支出簿

使途項目	調査研究費
------	-------

支出年月日	支出金額	摘要	備考
R7.1.26	302 円	会派視察土産代	
R7.1.28	65 円	会派視察振込手数料	
R7.2.14	99,402 円	会派視察旅費	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	99,769 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R7. 1. 26
------	-------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	4,727	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	16分の1	
政務活動費支出金額	302	円

【支払概要】

会派視察土産代（参加の人数で按分）

(端数は小笠原議員分で調整)

※領収書原本は小笠原議員の收支報告書に添付

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証

様 No.

★ ￥ 4727

但 が め や げ れ て (軽減税率対象) 税 代 と て
2025年1月26日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜込)	内訳	税率	金額(税抜込)
	8%	4,340		8%	4,340
		消費税額等			消費税額等
	10%	4,727		10%	4,727

盛岡市組屋町2番16号
老舗白沢せんべい店株式会社
代表取締役 白澤一美津
登録番号:T2400001000758
D211R18

受 入 紙

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R7.1.28
------	-------	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	1,100	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	16分の1	
政務活動費支出金額	65	円

【支払概要】

1/29~31会派視察旅費振込手数料（参加の人数で按分）

(端数は小笠原議員分で調整)

※領収書原本は小笠原議員の收支報告書に添付

領収書等添付欄

別紙に添付

ご依頼日	和暦 年 月 日 070128	<input checked="" type="checkbox"/> 振込金受取書（兼振込手数料受取書） <input type="checkbox"/> 預金払戻請求書 <input type="checkbox"/> 預金口座振替	翌日 <input type="checkbox"/>
先方銀行	当行 銀行 信金 信組 農協 その他		
お受取人	預金種目 普通 当座 貯蓄 その他 □ 口座番号	振込金額 十億 百万 千 円 ¥ 1 3 8 4 9 2 0	
おなまえ	フリガナ 漢字	支店	
ご依頼人	おなまえ フリガナ 漢字	様	
おどき	盛岡市議会 盛友会 盛岡市内丸 12-2	電話番号 0196138315	

○受付いたしました振込については、ホームページ掲載の
「振込規定」によりお取扱いいたします。

お振込手数料
(消費税10%込み)
1,100

当行をご利用いただきましてありがとうございます。
今後ともよろしくお願い申しあげます。

株式会社 岩手銀行
登録番号: T7400001000423



様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R7.2.14
------	-------	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	99,402	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	99,402	円

【支払概要】

1/29~31会派視察に係る交通費及び宿泊費の旅行会社支払い分

【内訳】

- ・交通費（飛行機・新幹線・借り上げバス） 74,102円
- ・宿泊費（2泊） 22,000円
- ・手数料 3,300円

領収書等添付欄

別紙に添付

BC-00034742

発行日 2025/02/14

印紙 稅申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

小笠原 秀夫 様

金額

¥99,402.-

上記金額を正に領収いたしました
但し、1/29~1/31 会派視察旅費として現 金小切手振込クレジットその他

99,402 円

名鉄観光サービス株式会社
(本社所在地)

名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号

(住友生命名古屋ビル8階)

領収者印：責任者印のみのもの及び訂正したものは無効です。

責任者印 領収者印

BC-030633

令和6年度 盛友会会派視察行程

【1月29日(水)】

盛岡駅 (7:38) — (はやぶさ6号) — (9:47) 東京駅
東京駅 (10:01) — (京浜東北線) — (10:07) 浜松町駅
浜松町駅 (10:10) — (モノレール) — (10:26) 羽田空港第1ターミナル
(昼食)
羽田空港 (11:55) — (JAL915便) — (14:50) 那覇空港
那覇空港 (15:10) — (借り上げバス) — (16:00) 宿泊先

《宿泊》

春日観光ホテル

〒904-2245 沖縄県うるま市赤道179-1

【1月30日(木)】

宿泊先 (9:10) — (借り上げバス) — (9:25) あまわりパーク

うるま市視察 (9:30~11:30)

※あまわりパーク歴史文化施設会議室で開催

○勝連城跡の保存・活用について（現地視察含む）

〒904-2311 沖縄県うるま市勝連南風原3807-2

電話番号 098-978-2033

あまわりパーク (11:35) — (借り上げバス) — (11:45) 昼食会場

昼食会場 (12:50) — (借り上げバス) — (13:50) 浦添市産業振興センター・結の街

浦添市視察(14:00~15:30)

○浦添市における企業の立地、定着の促進、支援の取り組みについて

※浦添市産業振興センター「結の街」の現地視察

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4丁目13-1

(浦添市産業振興センター「結の街」)

※1名途中退席

浦添市産業振興センター・結の街 (15:35) — (借り上げバス) — (16:00) 宿泊先

《宿泊》

ホテルアートステイ那覇国際通り

〒900-0013 沖縄県那覇市牧志1丁目3-43

【1月31日(金)】

宿泊先 (8:50) — (借り上げバス) — (9:10) 那覇空港
那覇空港 (10:15) — (JAL902便) — (12:25) 羽田空港
(昼食)
羽田空港第1ターミナル (12:50) — (モノレール) — (13:08) 浜松町駅
浜松町駅 (13:13) — (京浜東北線) — (13:17) 東京駅
東京駅 (14:20) — (はやぶさ27号) — (16:33) 盛岡駅

視察等概要書

議員氏名 小笠原 秀夫

会派名	盛友会
実施日	令和7年1月30日（木）
参加者	村田芳三、竹田浩久、菊田隆、天沼久純、藤澤由藏、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、田山俊悦、小笠原秀夫、佐藤明彦、千葉順子、鈴木真吾、野田尚紀、山崎智樹（以上16名）
視察先および調査項目	沖縄県うるま市 あまわりパーク歴史文化施設、勝連城跡の保存活用について
視察の概要および所感	<p>【視察の概要】</p> <p>① あまわりパーク歴史文化施設見学 ② うるま市観光と文化施設の戦略について ③ 勝連城跡見学</p> <p>【所感】</p> <p>現地を訪れることで、城の構造や立地の戦略的な重要性を実感しました。保存状態も良好であり、ガイドツアーや体験型プログラムの導入によって、さらに多くの人々にその歴史的価値を伝えられる可能性があると感じました。また、周辺の観光資源との連携を強化することで、地域全体の魅力を高めることができるでしょう。</p> <p>今回の視察を通じて、うるま市が歴史文化を活かした観光戦略を推進していることに感心しました。盛岡市においても史跡盛岡城跡のさらなる発展のためには情報発信の強化や地域資源との連携が鍵となると考えられます。今後、デジタル技術やインバウンド向けの施策をさらに推進することで、より多くの観光客を呼び込むことが重要になるでしょう。</p>
【添付資料】	参加者により共同作成した報告書

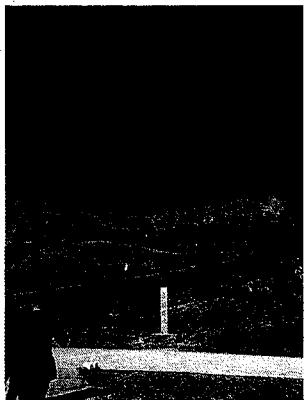
盛友会 会派視察(令和7年1月29日(水)~31日(金))

日 時	令和7年1月30日(木)
場 所	沖縄県うるま市 勝連城あまわりパーク
視察項目	うるま市における勝連城跡の保存・活用について

視察内容

【主な内容】	●対応者 うるま市議会 比嘉議長 社会教育部文化財課課長 宮城伸一 氏 グスク整備係係長 [REDACTED] 氏 プロジェクト推進2課 主幹 久高唯樹 氏 主任技師 [REDACTED] 氏 事務局議会総務課 [REDACTED] 氏
	<p>1 うるま市の概要 人口12万5,000人ほどで南東に伸びる半島部の北東及び東方海上に有人・無人の10の島があり、うち4つの島は海中道路で結ばれ、その景観はCMや映画のロケに使われる。肉用牛などの畜産やサトウキビの栽培が行われ、モズクは県内水揚げの約4割を占める。世界遺産に登録された勝連城跡があり、エイサー、獅子舞、闘牛などの伝統文化が残る。</p> <p>2 勝連城跡の保存・活用について •うるま市概要を感動産業特区リーフレット「うるまtrip」をもとに説明。 •勝連城跡の保存活用について 世界遺産登録後に5万→18万人への集客となっている。 ①歴史戦略 沖縄でお城のことを「グスク」と呼ぶ。900年前(平安鎌倉時代)に作り始めていた。本土とは違う時代を進めており、沖縄ではグスク時代、という表現もされる。その後琉球王国時代へと続く。 ②保存・整備について 史跡範囲はお城と周辺地域に加え、世界遺産認定に際し緩衝地帯を制定し、周辺の景観維持(色調・高さ9mまで等)に務め、「うるま市景観条例」も重なり強い景観維持を実施している。 ③勝連城跡の活用について ウステーク交流会(女性が踊り歌を歌い地域繁栄を祈るもの)やアマワリのグスク公演を行うなど、イベント等で利用した場合は文化財課を窓口として実施内容や安全管理、史跡への影響等を事前調整した上で可能としている。ガイドラインについては企画部プロジェクト推進2課と調整し作成したものを作成することとしている。</p> <p>周辺整備事業について(プロジェクト推進2課) •観光シンボルとして、夜間ライトアップ等施設整備を進めている→観光需要拡大機会の</p>

	<p>取り込み・うるま市の通貨型観光→滞在型観光への転換・市民所得の向上・エリア価値の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PFI 事業含め、「あまわりパーク」として勝連城跡整備事業として、飲食・宿泊・イベントスペース・住民が自由に使えるスペースなどうるま市が誇る世界遺産を軸として歴史・文化・伝統芸能・エンタメ発信拠点へと。 <p>[質疑]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滞在型へと進める場合は宿泊施設が脆弱なのではないか、それについてどうか? →この周辺施設だけではなく、まちの一部既存の公共施設を活用して宿泊施設を誘致することを検討している。 ・官民連携における民間事業者は地元の事業者なのか? →地元、地元+全国、全国の 3 グループから提案。(全国のグループから採択) 民間提案の自主事業についてもう少し詳しく →建蔽率、高さ制限の中での 20 室のホテル MICE の I インセンティブにも 探究心ホール→修学旅行にも活用できるもの 駐車場にも活用できる RV パークなど <p>【まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光と市民双方が活用できる場所になっているのか? →「近隣公園」と位置付けているので地元住民に喜ばれるものでなければならない。 インクルーシブ公園を含めた老若男女楽しめるものに。 ・城の復元について、資料はあるのか → 城の復元においては資料がほぼない状況。 ・インバウンドへのアプローチの今後の見込み、周知における対応は? →コロナ前の方が海外の観光者が多かった。 今後は県民向けのパスポート発行など取り組んでいく。多言語案内の充実を検討している。台湾事業者とのやりとりもある。 ・課における被った部分における調整はどのようにしているのか →企画をもとに密に調整・連携に取り組んでいる。 文化庁の監視があるので、自分たちの方が見ている、ということを展開している。 ガイドラインを明確に作成した。
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



視察等概要書

議員氏名 小笠原 秀夫

会派名	盛友会
実施日	令和7年1月30日（木）
参加者	村田芳三、竹田浩久、菊田隆、天沼久純、藤澤由藏、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、田山俊悦、小笠原秀夫、佐藤明彦、千葉順子、鈴木真吾、山崎智樹、野田尚紀（以上16名）
観察先および調査項目	沖縄県浦添市 浦添市における企業の立地、定着の促進、支援の取組について
観察の概要および所感	<p>【観察の概要】</p> <p>① 浦添市産業振興補助金【一般財源】(R6予算額当初300万円+補正100万円+ふるさと納税) ② 浦添市産業振興センター・結の街（浦添商工会議所が指定管理） ③ スタートアップURASOE</p> <p>【所感】</p> <p>地域経済の活性化を目的とした補助金の活用は、地元企業やスタートアップにとって大きな支援となります。特に、ふるさと納税を活用する点は、外部資金を地域産業の発展に結びつける工夫として評価できます。商工会議所が管理運営を担うことで、行政と民間の連携がスムーズに進む点もメリットです。今後は、デジタル技術を活用したビジネスマッチングの強化や、スタートアップ向けの支援策を拡充することで、より幅広い層の事業者にとって有益な拠点となるのではないかと感じました。</p> <p>スタートアップ支援は、地域経済の活性化において重要な施策の一つです。今後は、メンター制度の充実や、ベンチャーキャピタルとの連携強化により、スタートアップの成長をさらに促進できると考えられます。また、市外の起業家にも魅力的な環境を提供することで、浦添市が沖縄県内のスタートアップ拠点としての地位を確立できる可能性があります。</p> <p>今回の観察を通じて、浦添市が産業振興と起業支援に積極的に取り組んでいることが確認できました。補助金制度の充実、産業振興センターの活用、スタートアップ支援といった施策は、それぞれが相互に連携しながら地域経済の発展に寄与しています。今後は、支援の効果をより可視化し、デジタル技術の活用や外部との連携強化を進めることで、さらに発展する可能性があると考えられます。盛岡市においても浦添市の施策を調査研究し取り組むべきと考えます。</p> <p>【添付資料】 参加者により共同作成した報告書</p>

盛友会 会派視察(令和7年1月29日(水)~31日(金))

日 時	令和7年1月30日(木)
場 所	沖縄県浦添市 浦添市産業振興センター
視察項目	浦添市における企業の立地、定着の促進、支援の取組について

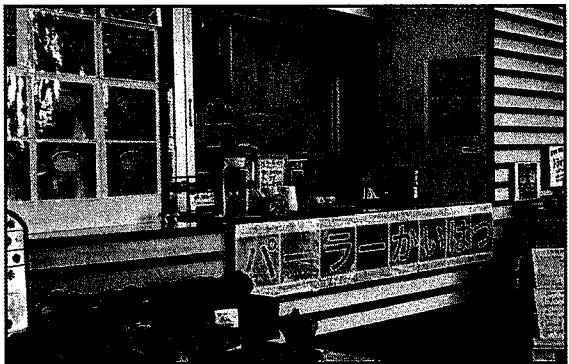
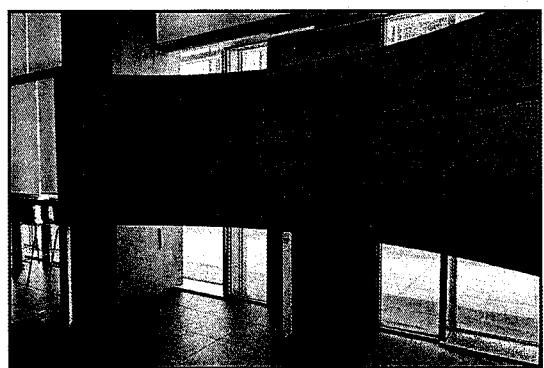
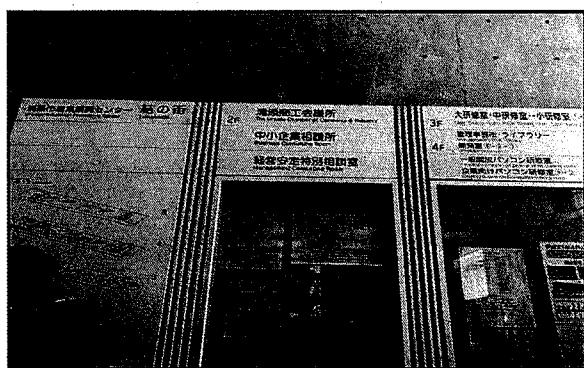
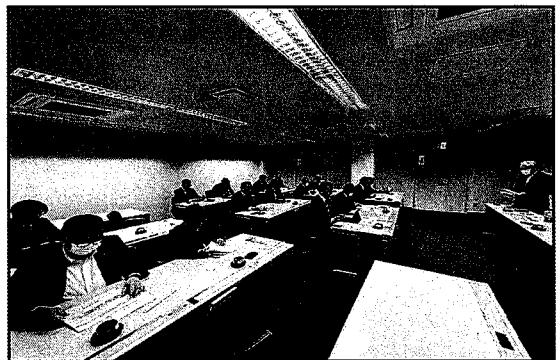
視察内容

【主な内容】	●対応者 浦添市市民部経済文化局産業振興課 課長 仲里 哲 氏 浦添市市民部経済文化局産業振興課産業振興係 主査 [REDACTED] 氏 浦添商工会議所 専務理事 渡名喜 守聖 氏 浦添商工会議所総務部結の街事業推進課事業推進係 係長 [REDACTED] 氏
	<p>1 浦添市の概要 人口 11万5,000人ほどの那覇市のベットタウンとして、現在も人口増加中。市の約14%を米軍基地が占めており、今後日本に土地変換予定とされているが、実施計画は建てられていない。市の産業は第3次産業が中心で、卸商業団地や県内最大級の大型商業施設が所在。東京ヤクルトスワローズのキャンプ地となっているが、市内に球団関係者が宿泊できるホテルや、利用できる飲食施設等が少なく、市への経済効果は上がっていない状況。</p> <p>2 浦添市における産業振興策について</p> <p>① 浦添市産業振興補助金（市単独事業）【一般財源】 R6 当初予算 300万円、補正 100万円 更にふるさと納税収益を追加予定。 新設又は新設してから3年以内の事業者を対象として、予算の範囲で3つの補助メニューに係る経費を一部補助 <ul style="list-style-type: none"> ・施設賃借事業（家賃補助）2分の1以内 月額10万円以内 ・空き店舗活用等企業支援事業 2分の1以内 月額20万円以内 ・雇用支援事業 一人当たり2万円 48万円以内 </p> <p>② 特区・地域制度 沖縄振興特別措置法に基づく6つの特区・地域制度のうち、4つを活用。 <ul style="list-style-type: none"> ・観光地形成促進地域制度、情報通信産業振興地域制度・情報通信産業特別地区、産業イノベーション促進地域制度、国際物流拠点産業集積地域制度 </p> <p>③ 立地、定着の実績 <ul style="list-style-type: none"> ・オフィスビル、ホテルと一体型のオフィスビル、大型商業施設等 これらの施設は、企業誘致活動等により、誘致できたものであるが、誘致後も、市と連携した取組（市関連施設の入居や、イベント等の開催）を行っている。 </p> <p>④ 浦添市産業振興センター・結の街 市が建設し、浦添商工会所が指定管理者。当初は、年8千万円の指定管理料</p>

	<p>であったが、現在は、5000万円の指定管理料となっている。</p> <p>建物の施設管理に加え、</p> <p>ア 起業家育成事業、人材育成事業、経営等に関する相談助言事業、施設貸出等を実施している。</p> <p>イ 新規開業3年間利用できる（創業支援6ブース）を設けるなどをしている。</p> <p>⑤ スタートアップURASOE（令和3年度HP閉鎖）</p> <p>新規創業に関する情報発信事業としてサイトを開設したが、利用頻度が高くなく、新規創業者の課題（事業計画、資金計画、販路開拓）に対する支援を行うことが、創業定着に繋がると考え、インキュベーションマネージャーの設置予算を堅持するために、HPは閉鎖した。</p> <p>マネージャーへの相談件数＝1,000件/年。</p> <p>相談業態は、飲食業 20%、美容 15%程度。</p> <p>課題として、安易に開業し、閉業率が高い。</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【まとめ】

- ① 産業振興にかかる課題認識がなされ、事業の選択と集中がなされていると感じた。
(新規創業者の課題に対応した相談体制を充実させることが肝要と考え、HPは閉鎖するなど)
- ② 時代のニーズにあった各種セミナーが開催され、利用者も多く（令和6年度4回 約50名受講）、市と商工会議所の連携が図られていると感じた。
研修内容（新任管理職研修、Canva プレゼン講座、クレーム対応セミナー）
- ③ 創業支援についても、商工会議所と連携し、ワンストップで相談に応じられる環境が整備されている。
- ④ 各種イベント開催により、産業振興センター（結の街）が、事業所のみならず市民に認知されており、産業振興の中核施設として、役割を果たしていると感じた。
- ⑤ 盛岡市においても、商工会議所等の関係機関と連携した、事業者ニーズにあつたセミナー等の開催や、新規創業者へのフォローアップの充実について、今後も検討することができると感じた。



様式第6号

政務活動費支出簿

使途項目	広報費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘要	備考
R6. 7. 26	50,219 円	市政レポート郵送代	
R6. 7. 29	160,644 円	市政レポート印刷費	
R7. 2. 12	65,288 円	市政レポート郵送代	
R7. 2. 21	169,565 円	市政レポート印刷代	
R7. 3. 19	19,090 円	3/11振込 市政レポートポスティング代	
R7. 3. 27	35,425 円	8/5振込 市政レポートポスティング代	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	500,231 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R6.7.26
------	-----	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	50,219	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	50,219	円

【支払概要】

市政レポート郵送代
盛岡向中野郵便局
551通 @73円 区内特別基（定） 40,223円
119通 @84円 第一種定型 9,996円

領収書等添付欄

 別紙に添付

領収書

小笠原ひでお 様

〔別納引受〕		
区内特別基（定）	20.5g	
⑦3 551通	¥40,223	
小計	¥40,223	
第一種定形	20.5g	
⑧4 119通	¥9,996	
小計	¥9,996	
郵便物引受合計通数	670通	
課税計(10%)	¥50,219	
(内消費税等(10%))	¥4,565	
非課税計	¥0	

合計	¥50,219
お預り金額	¥60,000
おつり	¥9,781



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2024年7月26日 15:25
発行No. 240726A9413 端N61箱01
連絡先：盛岡向中野郵便局
TEL:019-634-0633

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R6.7.29
------	-----	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	160,644	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	160,644	円

【支払概要】

河北印刷 市政レポート印刷費（小笠原ひでの活動報告レポートVol.9）

領収書等添付欄

別紙に添付



領収書

No. 014187



KAHOKU

小笠原ひでの事務所

様

金額 ￥160 644 *

但 市政レポート印刷代として
上記の金額正に領収しました。

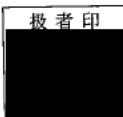


河北印刷株式会社

〒020-0015 盛岡市本町通2丁目8番 号 Tel. 019-623-4256
適格請求書発行事業者登録番号 T6-4000-0100-0449

税抜金額	146040 円			
消費税額	14,604 円(10%)			
金種 現 金	小 切 手	振 込	手 形	相 殺

2024年7月29日



※扱者印なきものは無効といたします。





子育て改革にトライ!!

お がさ わら

小笠原ひでの 活動報告レポート



発行者：小笠原 秀夫

(自 宅) 〒020-0824 盛岡市東安庭一丁目 20-2

(事務所) 〒020-0834 盛岡市永井 16-73-2 オーエスピル2F (LIFE&WORK 内)

TEL 019-632-8610 FAX 019-601-5015 Mail info@ogasawara-law.com

この報告書は政務活動費にて制作しています

ごあいさつ

暑い夏を迎える、皆様いかがお過ごしでしょうか。地球温暖化や、この春まで続いている「エルニーニョ現象」の影響で、日本のみならず、世界的に大気全体の温度が高くなっています。さらには「ラニーニャ現象」発生の懸念も高まっていて、昨年以上に危険な暑さが予想されています。こまめな水分補給やエアコンの適切な使用により、熱中症にはくれぐれもお気を付けください。6月末には「中野地区活動センター」にも待望のエアコンが事務室と第2集会室(和室)に設置されました。猛暑の中での執務やコミュニティ活動は大変でしたので、これからはより安全に、快適に過ごすことができます。

前回の活動報告レポートから今回までの間、3月定例会では議案質疑と予算審査特別委員会での質疑、6月定例会では議案質疑と一般質問を行いました。議案質疑では、「保育所の民営化や保育士の配置基準の改定・保育所運営について」、「定額減税に係る事業者支援について」、「地区活動センターの全室エアコン設置について」、一般質問では「学校教育について」「上下水道事業について」や「2025 年問題について」などを質問しました。ホームページで一般質問、議案質疑の様子が視聴できますので、是非ともご覧ください。

皆様から頂いたご意見やご要望をもとに一般質問など議員活動に活かしてまいりますので、皆様の「声」をお待ちしております。

/プロフィール



昭和47年4月7日盛岡市(旧都南村永井)生まれ
永井保育園→永井小学校→飯岡中学校
→盛岡北高校→東海大学法学部卒

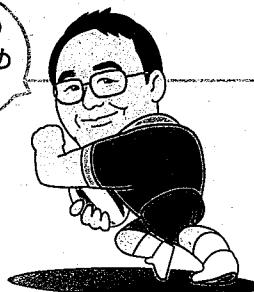
- ホームセンターづくり（現 DCM ホーマック）
税理士事務所勤務を経て平成23年6月に
LIFE&WORK 設立
- 令和元年8月盛岡市議会選挙初当選
- 令和5年8月2期目再選
所属：総務常任委員会
子ども・子育て特別委員会(委員長)
盛岡市議会スポーツ振興議員連盟(会長)
家族構成：妻・一男一女

小笠原ひでの活動報告レポート

令和6年6月 定例会

議 素 質 経

議案質疑 1:20:30~



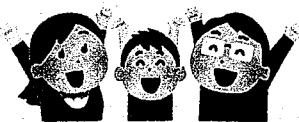
《定額減税補足給付金支給事業について》

制度の周知不足や複雑さが原因で一般企業の事務負担が増加している。市としても、さらなる説明周知や負担軽減に直結する措置が必要と訴えました。

《盛岡市地区活動センター条例の一部を改正する条例について》

中野地区活動センターのエアコンの設置状況と予定を伺いながら、早期の設置を訴えました。

減税



一般質問はこちラ

学校教育について

令和6年6月 定例会

一般質問



質問 部活動の地域移行における施設利用の支援における重要性の所見は？



回答 施設使用料の支援は負担軽減に効果があるため、その重要性を認識している。国のガイドラインや県の方針に基づき、地域クラブ活動団体に対して学校施設や社会教育施設を低廉な利用料で提供し、本市の生徒や保護者、学校、地域にとって望ましい地域移行を検討する。

質問 給食センター実施計画の進捗状況は？今後の少子化による運用効率低下への対策、および近隣自治体と連携した給食センターの整備・運営を協力して行うことで効率化とコスト削減ができるか？



回答 「第二次学校給食施設整備実施計画」の進捗状況について、学校給食センターの候補地選定に時間がかかっている。令和6年度は、候補地選定のための用地取得、インフラ整備費用、人件費や運営費用の調査を行い、その結果を基に「第三次学校給食施設整備実施計画」を策定する。また、少子化に伴う運用効率低下を防ぐため、適正な規模の新たな給食センターを検討し、近隣自治体との連携は行わず、本市単独で整備を進める。

質問 当市において小中一貫教育を進めるにあたり、どの形態が適切であるとお考えか？

回答 小中一貫教育のメリットには、「中1ギャップ」の軽減、9年間の独自カリキュラムの編成、幅広い年代の交流が挙げられます。デメリットとしては、転出入時の履修課題、小学校高学年のリーダー性の育成機会の減少、小学校卒業の達成感の欠如、1年生と9年生の体格差による配慮の必要性があります。本市では、中学校区ごとに「育成したい子ども像」を定め、小中連携を強化し、学力向上やキャリア教育に取り組んでいる。今後も各学区・地域に応じた小中一貫教育を推進し、望ましい形態を検討していく。

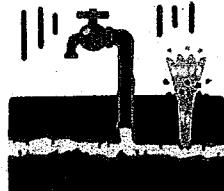
「中一ギャップとは」



上下水道事業について

質問 上下水道料金の値上げ・約5億円の赤字の要因として、人口減少に伴う収入減少や、老朽化した下水道管の整備費用増加が挙げられるが、これらの課題に対し、どのような対策を講じていくべきか、所見を伺う。

回答 本市の公共下水道事業は70周年を迎える、老朽化した下水道施設の改築や更新費用が増加していますが、人口減少により使用料収入は今後20年間で約15%減少すると見込まれる。これに対し、「盛岡市下水道ストックマネジメント計画」に基づいて施設の延命化や効率的な更新を進め、ライフサイクルコストの縮減・平準化を図る。また、使用料収入減少への対策として、4年ごとに使用料の妥当性を検討し、新たな収入確保策を検討する。能登半島地震の被害を目の当たりにし、災害への備えの重要性を痛感し、安全安心で持続可能な下水道事業運営に全力で取り組む決意を新たにした。



質問 経営の効率化と財政健全化のため、市民の負担軽減策として段階的な値上げや低所得者層への支援策の検討、市民の声を直接聞く機会の設置、経費削減・財政健全化の具体的な施策について伺う。

回答 段階的な値上げの検討については、一時的な負担軽減になるものの、独立採算制の原則から先延ばしに繋がるため、必要な額を確保する方針。低所得者支援策も同様に財源確保が難しく、更なる使用料の引き上げに繋がる恐れがある。市民の声を聞くために審議会での審議や広報紙、ホームページ、PR動画での周知活動を行い、市民の意見に丁寧に応答していく。経費削減・財政健全化は、スマートフォン決済やWEB口座振替サービスの導入、人件費削減、施設管理の効率化などの取り組みを継続し、最新技術の導入も検討していく。



2025年問題について

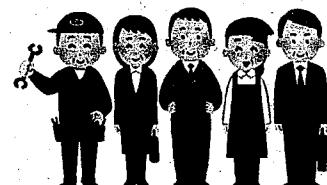
*2025年問題とは、団塊の世代（1947～1949年生まれ）が全員75歳以上となり、高齢者人口の急増に伴う社会保障費の増大や医療・介護サービスの需要増加、労働力不足などが懸念される問題です。

質問 「高齢者の定義を70歳に引き上げる」提案がされた。高齢者の定義を70歳に引き上げることについてどのようにお考えですか。また、この定義変更が社会や経済にどのような影響を与えると評価しているか？

回答 年齢に関係なく誰もが活躍できる「ウェルビーイング」の高い社会を目指すことが重要とされています。国は年金支給開始年齢の引き上げを考えていませんが、介護保険制度の見直しや雇用制度などへの影響を注視する必要がある。

質問 市が提供する高齢者向けの職業訓練プログラムやスキルアップ講座の内容と成果、今後の拡充方策。また、高齢者がボランティア活動に参加しやすい仕組みの整備状況と具体的な取組事例、今後の計画についていかがか？さらに、シニアインターンシップの導入状況と今後の推進計画、そして高齢者の活躍を実現するための市のビジョンについて伺う。

回答 盛岡市では、高齢者向けの職業訓練プログラムやスキルアップ講座をシルバー人材センターや職業訓練センターで実施し、今後も関係機関と連携して就労支援を充実させていく。ボランティア活動の参加促進では、社会福祉協議会との連携や新たなコーディネーターの配置により支援を強化していく。高齢者インターンシップについては、公共職業安定所での試行実施を踏まえ、就労機会拡大に努める。市のビジョンは、高齢者が健康で生きがいを持ち、社会参加を促進することを目指している。

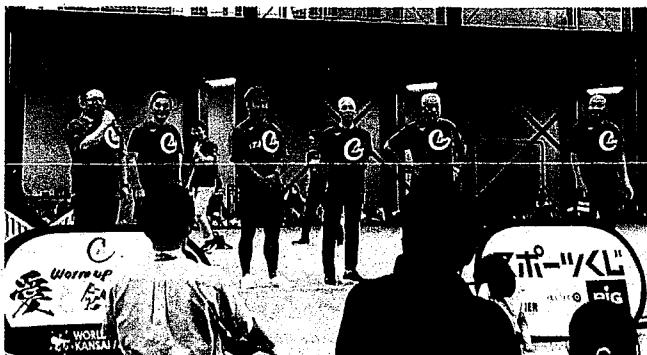


活 動 報

アスリートフェスティバル・KITAGIN Ballpark Camp'2024

6月22日、きたぎんボールパーク室内練習場にて、小学生を対象に「アスリートフェスティバル・KITAGIN Ballpark Camp 2024」が開催されました。ジュニアランに加え、サッカーとラグビーのスポーツ体験ができる、いわて盛岡シティマラソン 2024 のイベントです。

私は、7人制ラグビー元日本代表の築城 昌拓氏や盛岡市ラグビー協会のなかもとラグビー指導を行いました。



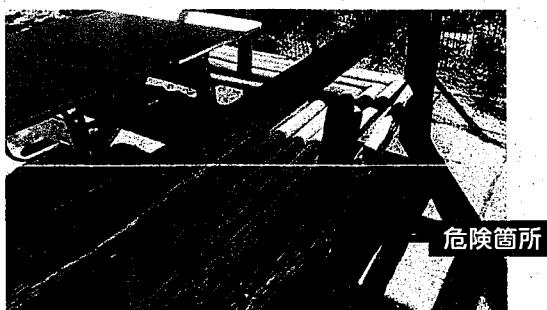
右からサッカー秋田豊氏、プロデューサー柳本晶一氏、親子体操若森真樹氏、ラグビー築城昌拓氏。錚々たるメンバーの中で「ラグビー楽しみましょう」と挨拶させて頂きました。



ラグビーのパス練習。
走りながらパスしたり、ボールを取られないように敵をかわしてパスしたりと40分間、全力でラグビーを楽しみました。

さだまり児童公園 東屋のベンチ・花壇補修

近隣住民の方から「さだまり児童公園」の東屋のベンチと花壇が傷んでいるとご相談をいただき、公園みどり課に連絡して補修しました。



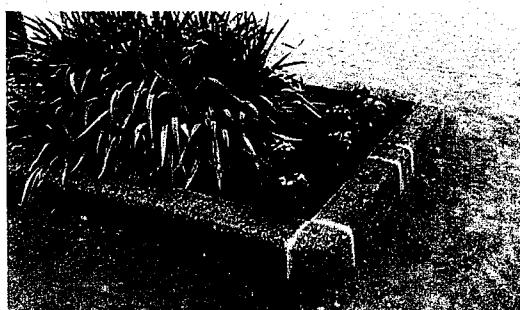
背もたれの支柱が外れて危険な状態でした。



支柱も固定しさされもなくなり、安心して座れます。



道路の穴ぼこや公園の補修、危険だと思われる場所があればお気軽にご相談ください。



政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R7.2.12
------	-----	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	65,288	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	65,288	円

【支払概要】

市政レポート郵送代
盛岡向中野郵便局
538通 @96円 区内特別基（定） 51,648円
124通 @110円 第一種定型 13,640円

領収書等添付欄

別紙に添付

領収書

小笠原ひでお事務所 様

[別納引受]	
第一種定形	20.5g
@110 124通	¥13,640
-----	-----
小計	¥13,640
-----	-----
区内特別基（定）	20.5g
@96 538通	¥51,648
-----	-----
小計	¥51,648
-----	-----
郵便物引受合計通数	662通
課税計(10%)	¥65,288
(内消費税等(10%))	¥5,935
非課税計	¥0
-----	-----
合計	¥65,288
お預り金額	¥70,000
おつり	¥4,712

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2025年2月12日 15:33
発行No. 250212A7065 端N68箱01
連絡先：盛岡永井郵便局
TEL:019-637-2509

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R7.2.21
------	-----	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	169,565	円
支出按分率(※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	169,565	円

【支払概要】

河北印刷 市政レポート印刷費（小笠原ひでの活動報告レポートVol.10）

領収書等添付欄

別紙に添付



領収書

No. 014151



小笠原ひでの事務所様

取入
印紙

金額 ￥169565*

税抜金額 154,150 円

消費税額 15,415 円(10%)

現金 小切手 振込 手形 相殺

2025年2月21日

扱者印

*扱者印なきものは無効といたします。



〒020-0015 盛岡市本町通2丁目8番7号 Tel. 019-623-4256
適格請求書発行事業者登録番号 64000-0100-0449



盛岡市議会議員

子育て改革にトライ!!

お がさ わら

小笠原ひでの 活動報告レポート



発行者：小笠原秀夫

(自宅) 〒020-0824 盛岡市東安庭一丁目 20-2

(事務所) 〒020-0834 盛岡市永井 16-73-2 オーエスビル2F (LIFE&WORK 内)

TEL 019-632-8610 FAX 019-601-5015 Mail info@ogasawara-law.com

この報告書は政務活動費にて制作しています

ごあいさつ

2025年を迎え、はやくも一か月が過ぎましたが、皆様におかれましては健やかにお過ごしでしょうか。

昨年は元日の能登半島地震を皮切りに数多くの災害に見舞われる年となりました。8月には盛岡市においても線状降水帯が発生し、観測史上最大の降水量を記録するなど、河川の氾濫や道路の冠水・決壊、建物の浸水被害など甚大な被害を受けました。被災された皆さま方に心からお見舞い申し上げます。

1月には米トランプ政権の二期目が発足し、これから世界情勢はますます混迷を深めていくものと予想されますが、そんな厳しい環境の中でも、しっかりと足元を見つめ、盛岡市のために働いていこうと改めて決意したところであります。

前回の活動報告レポートから今までの間、9月定例会では議案質疑、12月定例会では一般質問を行いました。議案質疑では「発達相談支援員の運用について」一般質問では、「学校教育」「一般廃棄物収集運搬許可」「スポーツ振興」「税制」についての、4つの項目について質問いたしましたので、概要をご覧ください。限られた紙面ではすべてを紹介できませんが、盛岡市のホームページで一般質問の様子が動画で視聴できますので、ご覧いただければ幸いです。また、ご意見やご要望などありましたらお気軽に電話やメールにていただければと思います。

本年もよろしくお願い申し上げます。

/プロフィール

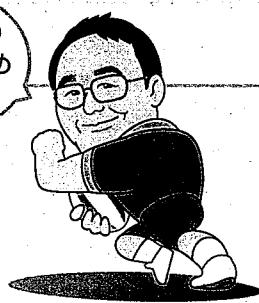


昭和47年4月7日盛岡市(旧都南村永井)生まれ
永井保育園→永井小学校→飯岡中学校
→盛岡北高校→東海大学法学部卒

- ホームセンターマイク(現DCM株式会社)
税理士事務所勤務を経て平成23年6月に
LIFE&WORK設立
- 令和元年8月盛岡市議会選挙初当選
- 令和5年8月2期目再選
所属：総務常任委員会
子ども・子育て特別委員会(委員長)
盛岡市議会スポーツ振興議員連盟(会長)
家族構成：妻・一男一女

定例会での
発言をまとめ
ました!

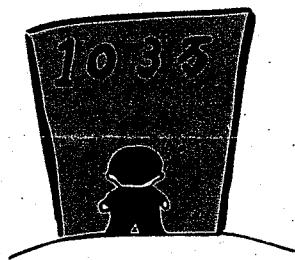
令和6年12月 定例会



税について

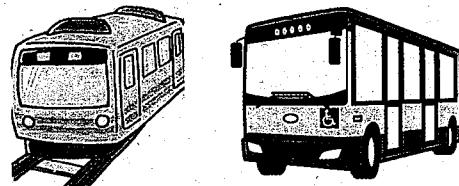
質問 年収 103 万円の壁の見直しにより国民の手取りの収入が増えるのは有効だが、地方税の減収が問題視されている。減収分は国がしっかり手当すべきと考えるがご所見は？また個人住民税との課税ベースが違うため非常にわかりにくい制度になっているので見直しの検討については？

答弁 「年収 103 万円の壁」の見直しに伴う所得控除の増額による地方財政の減収は、行政サービスに重大な影響を与える可能性があり、国の慎重な議論が求められます。手取り額増加への期待がある一方で、地方財政への配慮が必要です。個人住民税の課税制度見直しについては、政府税制調査会などで議論されており、市としては税の公平・中立・簡素の原則が適切に実現されることを注視します。



質問 市長は利用料金収入と公的補助金だけでは地域公共交通の維持・存続が難しいため利用者のみならず地域住民が支えていくべきと交通税の創設を要望したがどのような制度を想定しているのか？

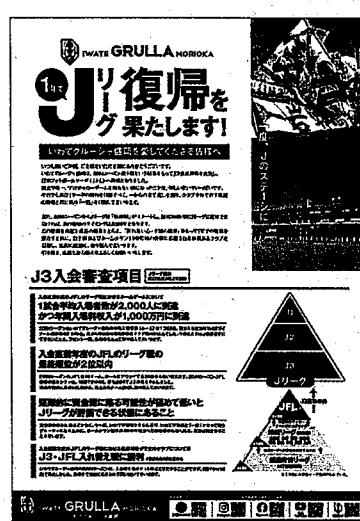
答弁 地域公共交通は、市民生活を支える重要なインフラであり、コロナ禍による利用者減少や燃料高騰などで事業者の経営が厳しくなっています。このため、運賃収入や補助金だけでは維持が困難であり、地域全体で支える仕組みの検討が必要です。また、税制に依らない交通政策の推進には、規制緩和や財源の安定的確保が不可欠です。一方、税制検討に際しては、目的と手段、受益と負担の関係を含む多面的な議論が必要であり、岩手県に早急な対応を要望しています。



スポーツ振興について

質問 いわてグルージャ盛岡が J3 リーグに復帰するための条件とその条件をクリアするための市の支援は？また、スタジアム問題にはどのように取り組むのか？

答弁 いわてグルージャ盛岡の J3 復帰に向け、市は JFL 優勝を目指すチームの活動を注視し、支援の在り方を検討します。J3 昇格には J3 ライセンス取得や JFL での上位成績、観客数や収入条件の達成が必要で、市は試合会場規定の違いも考慮しながら対応します。また、スタジアム問題については「新スタジアム協議委員会」設立を視野に、チームや県と連携し活動方針や協議委員会の方向性を確認しながら取り組みます。



質問 部活動の地域移行に向けた実証事業の実施内容と検証結果は？活動にあたり練習場所の確保が課題となっているが、認定された団体へ学校や市の施設を優先使用できる制度の創設の所見は？

答弁 令和5・6年度に盛岡市は地域移行の実証事業として、複数校合同での部活動や新種目の体験会を実施しました。成果として、専門性の高い指導や新たなスポーツ体験が好評でしたが、指導者不足や保護者負担増が課題です。現在、地域移行の在り方を検討する協議会を設立中で、施設優先利用制度も含めた検討を進めています。改革推進期間に縛られず、国のガイドラインに基づき丁寧に取り組みます。



体験会ではハンドボール、卓球、ボルダリング、弓道などが実施され、今後はチアダンス・チアリーディング及び「スポーツウエルネス吹矢など予定されています。

学校教育について

質問 タブレットを用いた授業の際に授業の内容と関係ないことをしている児童生徒に対し、授業以外のことをしていないかの確認、端末の操作のサポートをする補助教員などの配置が必要なのでは？

答弁 本市では児童用端末に「iフィルター」を導入し、有害サイトを制限していますが、ICT教育専任の補助教員は配置しておらず、教師がルール確認と指導を行っています。

質問 コミュニケーションがうまくとれず、孤立している児童の保護者がいじめと判断して学校等に申し出た場合の対応は？また孤立傾向にある場合ソーシャルスキルトレーニング（SST）が有効と考えるが、各学校においてソーシャルスキルトレーニングを導入することについていかがか？

答弁 いじめを保護者が申し出た場合、学校は迅速に事実確認を行い、心身の苦痛が認められる場合はいじめと認知し、安全・安心の確保や再発防止に努めます。孤立や仲間外れ事案も把握し、学校と市教育委員会が連携して対応します。保護者間のトラブルが深刻化する場合はスクールロイヤーやカウンセラーを活用し、関係機関と連携します。また、必要に応じてソーシャルスキルトレーニングを実施し、良好な人間関係を築ける環境づくりに取り組みます。



【ソーシャルスキルトレーニングとは】

対人関係などで状況に応じた適切な振る舞いや、子どもが社会生活を営んでいくために必要なスキルを養っていくことができます。

一般廃棄物収集運搬業許可について

質問 許可の申請及び許可の状況許可業者数は？特殊清掃で発生した廃棄物の処理が遅れ、依頼者や大家、近隣住民に迷惑をかけた事例があったが、福岡市のように、遺品整理や特殊ごみに対応できる一般廃棄物収集運搬事業者の許可を当市でも行うべきではないか？



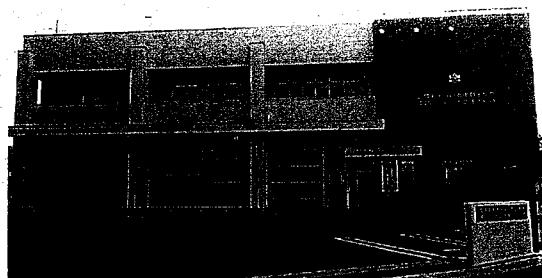
答弁 過去5年間、新たな一般廃棄物収集運搬業の許可申請はなく、既存業者の許可更新は2年ごとに実施しており、令和4年度に32件、令和5年度に43件の申請が全て許可されました。令和6年12月1日時点では、市内には71業者が許可を受けています。遺品整理等に伴うごみ処理については、現行の許可業者で対応可能との意見があり、新規許可は不要と判断していますが、需要の把握や相談対応を継続し、柔軟な対応を図っていきます。

活動報

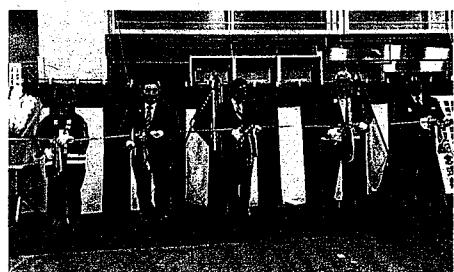
盛岡中央消防署中野出張所移転落成式

11月17日(日)、盛岡中央消防署中野出張所と盛岡市消防団第13分団の屯所の移転落成式が開催されました。

41年間使用された旧庁舎は老朽化と救急車の配備がないことから、移転計画が進められていましたが、この度、鉄筋コンクリート造2階建ての新庁舎が完成しました。当日はあいにくの雨でしたが、たくさんの近隣住民の皆様が駆けつけてくださいり、落成を祝う餅まきなどが行われました。高規格救急自動車も配備され、これまで以上に市民の皆様の安全安心を守ることを期待します。



【新庁舎】令和6年11月1日供用開始



【テープカットセレモニー】



【餅まき】



【高規格救急自動車】

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡開催

10月9、10両日、トーサイクラシックホール岩手にて開催されました。全国から2365人の市区議会議員が出席し、「主権者教育の新たな展開」をテーマに、将来地方自治を担う子どもたちに議会に対する関心を高め、理解を深める活動が重要であると活発な議論が繰り広げられました。

開会式では「盛岡さんさ踊り」のデモンストレーションや、「歩いて楽しめる街、盛岡」の魅力を映像も交えて紹介しました。意見交換会、歓迎セレブションでは盛岡名物「わんこそば」の早食い大会が行われ、おいしく盛り上がりました。



【歓迎セレブション】

盛岡市代表として
わんこそばに参加。
記録38杯(3分間)

令和7年度 盛友会予算要望書の提出

会派(盛友会)では毎年10月頃、予算編成に対する要望と政策提案・提言について要望書を提出しています。市当局はこれらの要望等を検討し次年度の予算編成を行います。

令和7年度の当初予算の要望の例としては、昨年8月の記録的大雨被害を受け、災害時の早急な道路等の復旧体制の構築と被災者への迅速な支援、物価高騰に苦しむ中小企業者への支援、小中学校の完全給食の早期実現など、安全安心なまちづくりと市民生活の安定、子育て環境の整備、子どもの健やかな成長など、多岐にわたる要望書を提出しました。



政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R7.3.19
------	-----	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	34,372	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	19,090	円

【支払概要】

株式会社アオバヤ 市政レポートポスティング代 2025/3/11振込
 (2025/2/11 配布 ポスティング)

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証

No. 038581

2025年 3月 19 日

小笠原秀夫事務所様

金額

34,372

収入印紙

上記の通り正に領収致しました。

但

令和7年2月11日分下記を記入して下さい

内訳 34,372

現金

小切手

消費税額等(10%) 3,124.14


株式会社 アオバヤ アドポス事業部
**社
株
式
印
才
合**
 仙台センター

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈2-7-7 tel.022-371-1150

 函館センター 大崎センター 宇都宮センター 明光センター 盛岡センター 石巻センター 新潟センター 江戸川センター 山形センター 福島センター 新潟西センター 東京営業部 米沢センター 郡山センター 水戸センター 仙台南センター 前橋センター

担当者印

登録番号:T4-0118-0100-0101

※金額を訂正したもの・扱者印のないものは無効です。

お客様コード

020-0834

盛岡市永井16-73-2 オーエスビル2F
LIFE&WORK内

小笠原秀夫

七

TFI 019-632-8610

FAX 019-624-6025

請求書

No. 14

(発行日 25 年 2 月 28 日)

株式会社アオバヤ
アドポス盛岡センター
〒020-0823
岩手県盛岡市門2丁目9-48
TEL 019-623-3571 FAX
振込先



*恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

登錄番号：T4011801000101

PAGE 1

前回御請求額	御入金額	調整額	差引算定金額	税抜請求額	消費税額	今回御請求額
0	0	0	0	31,248	3,124	34,372

年月日	伝票 No	商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
25.2.11		[250211-017-01] A3軒並	4,340	枚	7.20	31,248
		【伝票計】				(31,248)
		《小笠原秀夫 様》			[御入金額 :	0]
		【御買上額合計】				34,372
		内消費税額等 (課税対象額)	31,248)		(消費税額 :	3,124)
		10%対象金額 (課税対象額)	31,248)		(消費税額 :	3,124)
					総御買上額	31,248
					値引・返品額	0
					純御買上額	31,248

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R7.3.27
------	-----	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	35,425	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	35,425	円

【支払概要】

株式会社アオバヤ 市政レポートポスティング代 2024/8/5振込
 (2024/7/26 配布 ポスティング)

領収書等添付欄

□ 別紙に添付

領 収 証

No. 038585

2025年 7月 7日

小笠原秀夫事務所 様

金額

35425

収入印紙

上記の通り正に領収致しました。

内訳 8/5振込

現金 /
小切手 /

消費税額等(10%) 3220


株式会社 アオバヤ アドポス事業部
印才舎
 パ社株
 やア式

 仙台センター 〒981-3121 仙台市泉区上谷刈2-7-7 tel.022-371-1150

- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 函館センター | <input type="checkbox"/> 大崎センター | <input type="checkbox"/> 宇都宮センター | <input type="checkbox"/> 明光センター |
| <input type="checkbox"/> 盛岡センター | <input type="checkbox"/> 石巻センター | <input type="checkbox"/> 新潟センター | <input type="checkbox"/> 江戸川センター |
| <input type="checkbox"/> 山形センター | <input type="checkbox"/> 福島センター | <input type="checkbox"/> 新潟西センター | <input type="checkbox"/> 東京営業部 |
| <input type="checkbox"/> 米沢センター | <input type="checkbox"/> 郡山センター | <input type="checkbox"/> 水戸センター | |
| <input type="checkbox"/> 仙台南センター | <input type="checkbox"/> いわきセンター | <input type="checkbox"/> 前橋センター | |

担当者印

登録番号: T4-0118-0100-0101

※金額を訂正したもの・扱者印のないものは無効です。

請求書

No. 604

(発行日 24年7月31日)

株式会社アオバヤ

アドポス盛岡センター

文020-0823

岩手県盛岡市門2丁目9-48

TEL 019-623-3571 FAX 019-623-3572

振込先



※恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

登録番号：T4011801000101

PAGE 1

前回御請求額	納入金額	調整額	差引係費金額	統賃御賞上額	消費税額等	今回御請求額
0	0	0	0	32,205	3,220	35,425.

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】お客様の個人情報は商品のお届け回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただく場合があります。お預かりした個人情報はアオバヤグループ内で利用させていただきます。配達業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施いたします。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、右記お客さま窓口まで御連絡下さい。 アオバヤお客様窓口 0120-514-514